



本町とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる

3-4. ふるさと観光の振興

豊かな自然環境や食文化、産業などの地域の魅力を広く発信し、交流人口の増加を目指します。また、ふるさと会との連携を強化し、地域経済の活性化と持続可能な観光振興への取り組みを推進します。

重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
観光客入込数	672,627 人 (R5)	800,000 人 (R11)
支援イベント参加者数	25,603 人 (R5)	30,000 人 (R11)
ふるさと会の会員数	関東 342 人 (R5) 関西 103 人	関東 400 人 (R11) 関西 150 人

具体的な取組

- ① 官民共創まちづくり戦略の推進
- ② 観光イベントの支援 追加
- ③ ふるさと会との連携
- ④ 観光スポットの整備 追加

—省略—

④ 観光スポットの整備 追加

豊かな自然環境を保全し、能登半島国定公園に含まれる今浜海岸などの観光資源を効果的に活用するとともに、宝達山頂公園などの観光施設についても適切な管理を行います。さらに、周辺道路の整備を進めることで、アクセスの向上を図り、地域全体の観光振興を推進します。

宝を守る

基本目標4

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

基本的な方向性

住み慣れた地域で、誰もが自分らしく生き生きと生活できるよう、健康づくりの推進と地域コミュニティの強化に努め、生涯活躍できるまちづくりを目指します。また、安心して暮らせる環境を整えるために、**公共施設や道路など各種インフラの安全性を確保し**、防災力の強化や令和6年能登半島地震からの復興に向けて町全体で取り組みます。

数値目標	基準値		目標値
住みよさ率	35% (R6)	》》	50% (R11)
防災体制への不満度	7% (R6)	》》	5%以下 (R11)

具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

4-1. 災害に強いまちづくり

災害の発生に備え、防災・減災対策を推進し、地域防災力や消防力の強化を図るとともに、**公共施設や道路の整備を進めることで**、安心・安全に暮らせるまちづくりを目指します。また、令和6年能登半島地震からの復旧・復興に向けて、町全体で取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）	基準値		目標値
指定緊急避難場所数	34箇所（R5）	》》	40箇所（R11）
「防災・防犯情報」登録件数（LINE）	1,361人（R5）	》》	3,500人（R11）

具体的な取組

- ① 避難所等機能の強化 追加
- ② 消防施設の整備 追加
- ③ 防災情報等収集・発信力の強化 追加 DX
- ④ **公共施設や道路等の管理・整備** 追加 DX

① 避難所等機能の強化 追加

自然災害や緊急事態に際して、町民が安全に避難できる環境を整備し、避難所機能の強化に取り組めます。

② 消防施設の整備

追加

防火水槽の新設及び適切な維持管理を行い、消防水利充足率の向上を図ります。

③ 防災情報等収集・発信力の強化

追加

DX

災害時や緊急時における町民への情報伝達を迅速かつ適正に行うため、一斉情報配信システム「すぐメール」や総合防災システム「RisKma（リスクマ）」を活用し、効果的な情報伝達環境を整備します。

④ 公共施設や道路等の管理・整備

追加

DX

公共施設の適切な管理を行い、町道・農道・林道の整備を推進し、地域の利便性を向上させるとともに、安心・安全な地域づくりに取り組みます。